



・KSC分野横断科目群

文、理の専門分野の基礎科目で構成。理系4学部と総合政策学部で文理の境界を越えた分野横断型の学びを実現する。特に理系4学部では学部内での専攻分野の横断を積極的に推進し、専門外の領域に踏み込んだ研究を可能にする。

・BiZCAFE

ビジネスマインドの醸成を目的とする新たな学びの場。学生と企業との接点を提供し、イノベーションの創出を目指す。日本の大学では神戸三田キャンパスが初出店。キャンパス内のペットボトル削減の取り組みとして、在学中は同店に同キャンパスオリジナルマイボトルを持参すれば飲料が無料になる。

・AI活用人材育成プログラム

日本アイ・ビー・エム株式会社と共同開発したプログラム。着実に体系的かつ実践的なスキルを修得することができ、即戦力のビジネスパーソンが備えるべき発想力や実践力を養う。全学部生が対象で、一部科目はバーチャルラーニングにより場所や時間を問わずに学ぶことが可能。完全オンラインによる、受講人数の制限にとられない、新たな学びの形態である。

KSC Co-Creation Village (C-ビレッジ)

2025年4月に神戸三田キャンパスの近接地に誕生。インキュベーション施設、学生寮、商業施設から構成され、大学が一体的に開発・運営を行う。



C-ビレッジ外観



インキュベーション施設「Spark Base (S-ベース)」



学生寮「創新寮 Genesis Dorm (G-ドーム)」



商業施設「FIT365 (フィットネスジム)」

【一般入試】
理系全学部日程／文系学部個別日程（均等配点型）／
英数日程／共通テスト併用日程 ※該当学部のみ

**1回の受験で2回の合否判定！
併願減額制度を導入！**

**同一日、同一学部・学科・課程・専修・
コースであれば、併願可能！
さらに入学検定料を減額！
受験の機会がさらに拡大します。**

【併願減額制度を活用した場合の入学検定料】

1出願目 35,000円	+	2出願目 10,000円	= 合計45,000円
-----------------	---	-----------------	-------------

**「やりたい自分」が見つかる、
「キャリアの関学」充実の学生支援**

就職率99・8％（25年3月卒業生）、大企業への就職率67％（従業員数1000名以上）と全国トップクラスの就職実績を誇る、「キャリアの関学」と称される関西学院大学では「学生一人ひとりの長所を引き出し、強みを生かす」ため、キャリアセンターを中心に多彩な教育プログラムを提供しています。

キャリア教育は入学後からスタートし、「KGキャリア入門」「キャリア

け、海外派遣学生数は全国トップクラス。23年度には独立行政法人日本学生支援機構の調査において、「協定等に基づく日本人学生派遣数の多い大学」第1位を2年連続で獲得しています。

昨今では急激な円安、インフレなどで留学を希望する学生を取り巻く環境は厳しくなっていますが、返済不要の給付型の「留学支援奨学金」が多数整い、経済的にも学生の留学を後押ししています。

関西学院大学の一般選抜では、得意科目を活かせる入試方法が充実しています。文系学部の学部個別日程では、傾斜配点型（2／3・4実施）と試験科目の配点が全科目同じ均等配点型（2／6・7実施）があり、傾斜配点型と均等配点型は両方受験することが可能。理系学部では全学部日程で均等配点型のほか「数学・理科重視型」を設置。均等配点型では

**一般選抜の入試方法が充実
併願減額制度で受験機会拡大**

企業とも積極的に連携。キャリアセンター職員が企業を訪問して意見交換をしたり（年間約1260社）、大手人気企業の人事担当者によるセミナーを実施するなどしています。こうしたつながりの背景には、各業界で活躍する卒業生たちの存在も大きいものとなっており、今後は低学年次からのキャリア教育をさらに推進する予定です。

企業とも積極的に連携。キャリアセンター職員が企業を訪問して意見交換をしたり（年間約1260社）、大手人気企業の人事担当者によるセミナーを実施するなどしています。こうしたつながりの背景には、各業界で活躍する卒業生たちの存在も大きいものとなっており、今後は低学年次からのキャリア教育をさらに推進する予定です。



神戸三田キャンパス



西宮上ヶ原キャンパス

国境や民族の壁を越え、世界への奉仕者として生きた宣教師W・R・ランパスによって1889年に創立された関西学院は、開学以来、スクールモットーである「Mastery for Service（奉仕のための練達）」を体現する“世界市民”の育成に力を注いでいます。

創立150周年に向けて理系教育を強化し、神戸三田キャンパスに「理学部」「工学部」「生命環境学部」「建築学部」の理系4学部を開設。2025年4月には新たな価値を創造する知的創造空間「KSC Co-Creation Village [C-ビレッジ]」が誕生しました。海外協定校は59カ国・310を超える地域に及び、海外研修や国連ボランティア派遣制度など国境を越えた学びもますます充実。関西学院大学の新たなステージが始動しています。

関西学院大学

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 入学センター TEL 0798-54-6135 <https://www.kwansei.ac.jp>

**さらに進化・発展する理系教育
垣根を超えた学びを提供**

関西学院大学は創立150周年を見据えた将来構想「Kwansei Grand Challenge 2039」を策定し、その中で「理系の強化・充実」を掲げています。これを受けて2021年4月には理系4学部（理学部、工学部、生命環境学部、建築学部）を新設。25年4月には神戸三田キャンパスに複合施設「KSC Co-Creation Village [C-ビレッジ]」を開設しました。

C-ビレッジは大学・地域・企業連携の可能性を広げ、新たな価値を創造する場で、多様な施設から構成されています。起業を志す人を産学官民の連携で支援するインキュベーション施設「Spark Base [S-ベース]」では、学生や教職員だけでなく市民や県民にも開かれ、自治体や企業、住民らと交流・協働しながらアントレプレナーシップを涵養する多彩な教育プログラムを展開しています。このほか、全国から集まる学生の居住拠点となる300人規模の学生寮「創新寮Genesis Dorm [G-

ドーム]、地域の人も利用可能なフィットネスジムが入居する商業施設などが設置されています。

学部の専門性に即した国際プログラムも充実。世界各地の都市・建築計画を現地で学べるものや、シリコンバレーで起業家精神を体験できるものなど独自の教育が整っています。

また、世界最高性能の放射光実験施設SPring-8と連携。放射線業務従事者の安全教育から研究の基礎、データ解析まで一連の内容が習得でき、1年次から最先端技術に触れ、学ぶことができます。

さらに、西日本の私立大学では唯一（25年4月現在）、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）と連携大学院協定により、世界最高水準の研究者のもとで最新の研究に取り組むことのできる環境が整っています。初期宇宙の謎を解明する研究では米国航空宇宙局（NASA）と連携し、独自開発した望遠鏡を観測ロケットで打ち上げ「宇宙赤外線背景放射」を観測するなど、研究活動の場が広がっています。

**海外学生派遣者数トップクラス
国連などを通じての国際貢献活動も**

59カ国・地域310を超える大学・国際機関と協定を結ぶ関西学院大学は、海外研修・留学制度が充実しています。協定校ネットワークを生かし、目的別・レベル別に豊富なプログラムを提供、24年度からは「主体性」「タフネス」「多様性への理



解「チャレジ精神」などを育むことを目的として「グローバルチャレンジ制度」を導入しました。海外留学や国際ボランティアなどの海外に渡航して学ぶプログラムや、キャンパス内外で留学生と共修する科目などで構成される「インターナショナルプログラム」へのチャレンジを、全学生に強く推奨しています。

また、アジアの大学としては初めて、国連ボランティア計画（UNV）との協定に基づき「国連ユースボランティア」プログラムを実施しています。約5カ月間、主にアフリカやアジアなどの開発途上国の国連関係機関に学生を派遣し、国際協力、開発支援の現場で「世界市民」になるための資質を養います。そのため訓練センターも世界で初めてキャンパス内に設置しました。

このほかNGOや赤十字国際委員会などの国際貢献活動、短期集中型のフィールドワーク、アメリカやベトナムなどの日系企業における就労体験、学部の専門分野に応じた国際プログラムも充実しています。

関西学院大学の多くの学生が、こうしたプログラムや支援の充実を受